

「地域公共交通計画」の実質化に向けた検討会



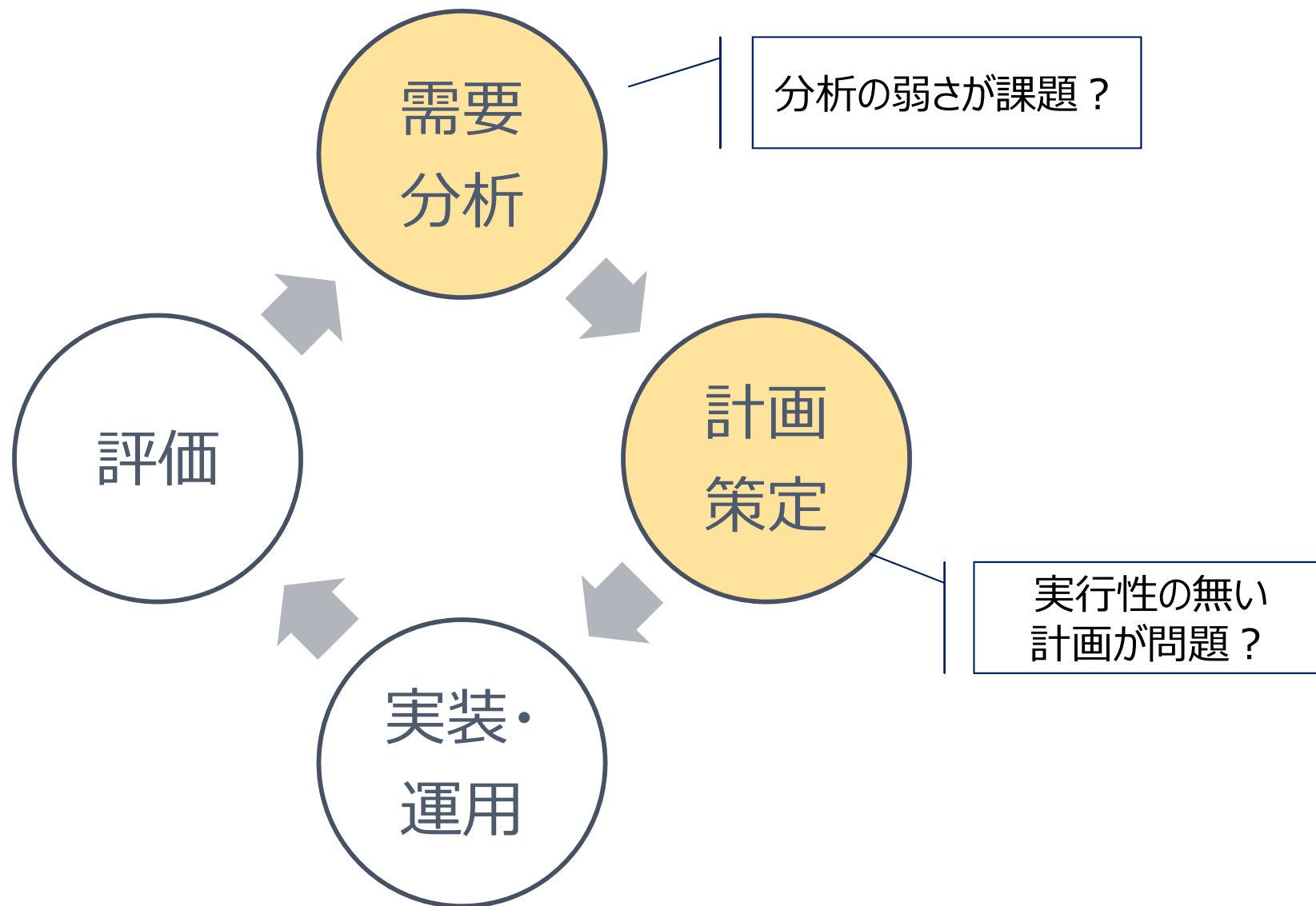
2023年12月12日

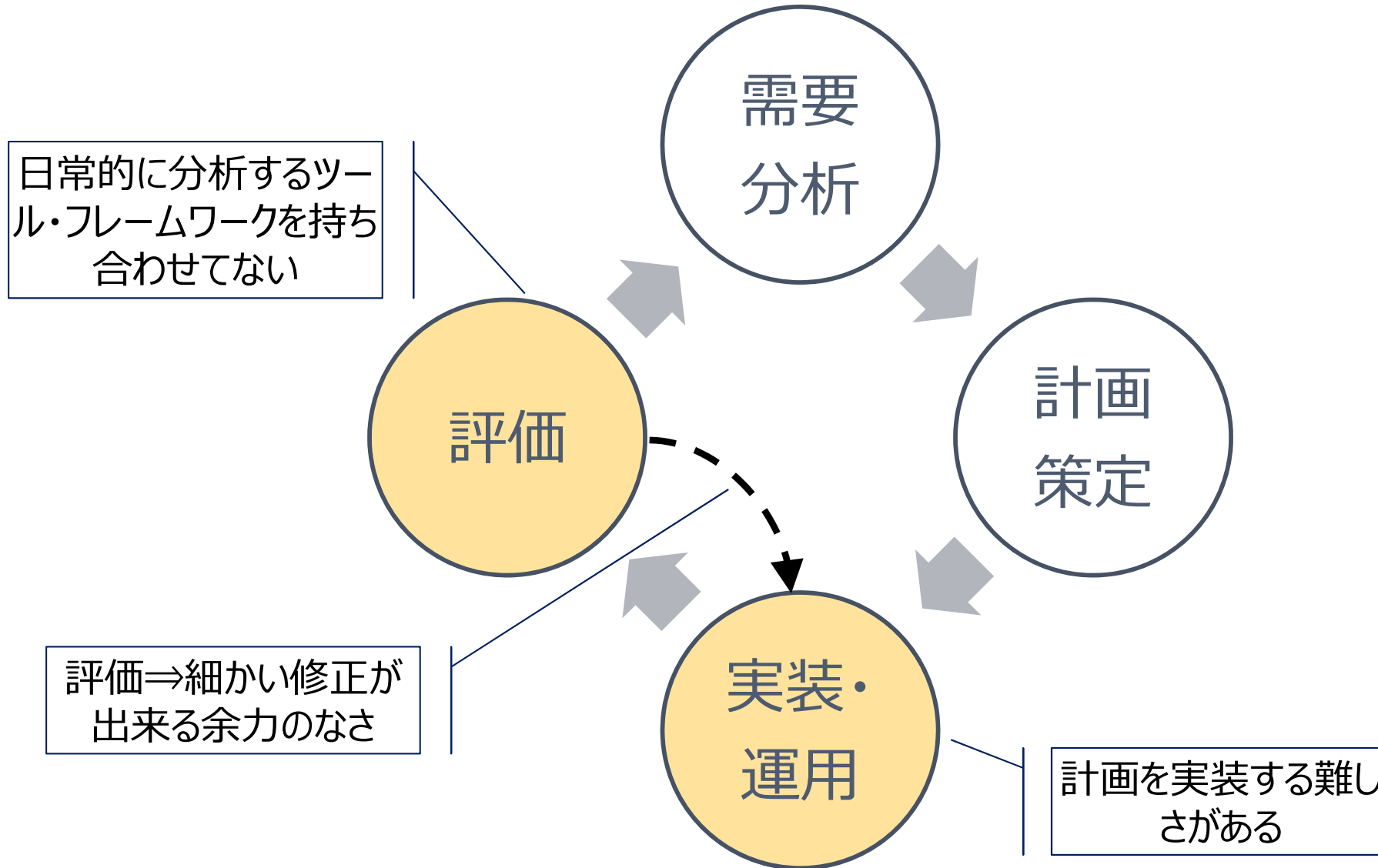
株式会社みちのりホールディングス
Michinori Holdings, Inc.

「地域公共交通計画」の策定は進むが、計画が実行性をもって活用（実質化する）されるために、何に取り組むべきのか？

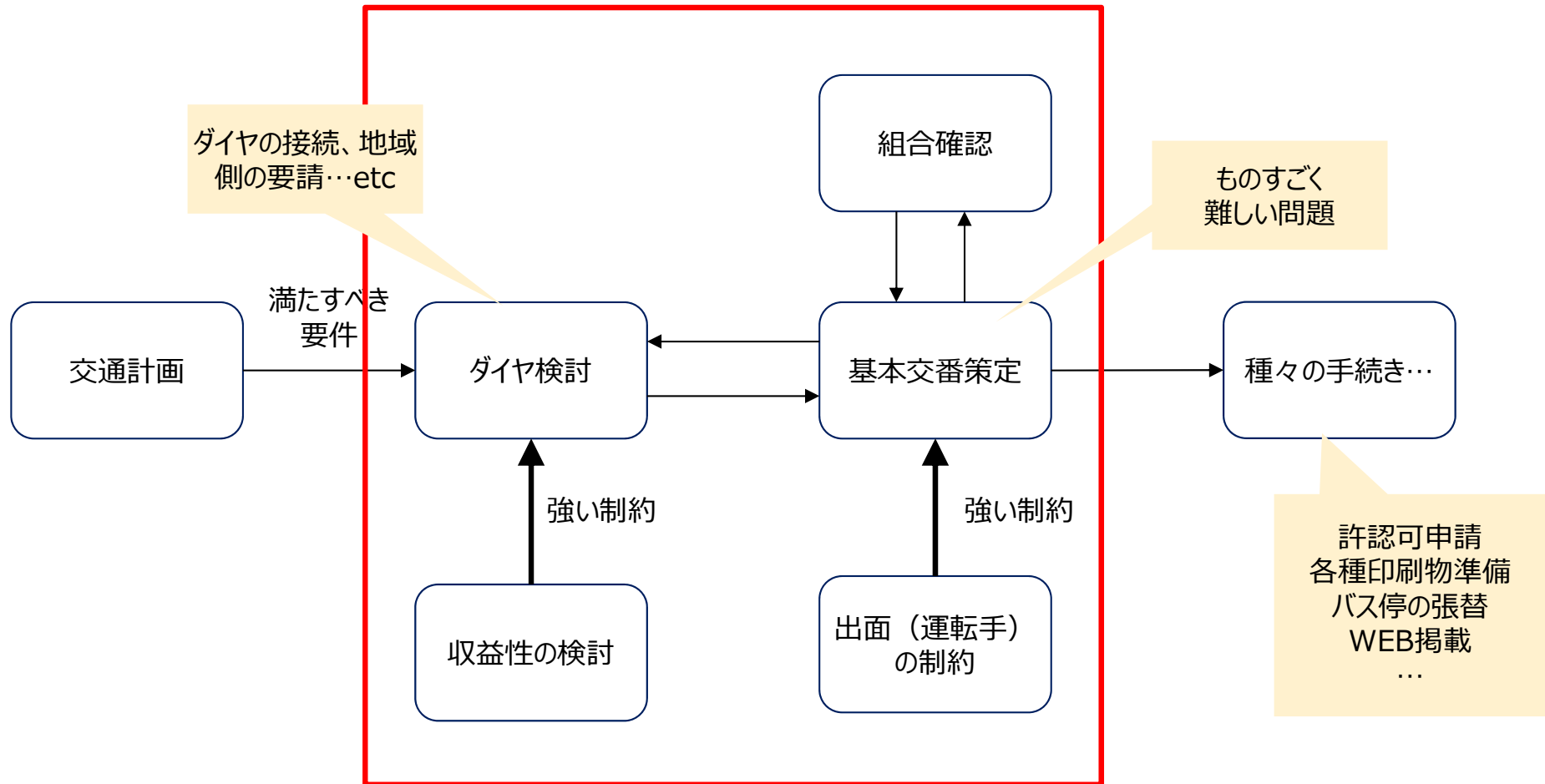


- **そもそも需要に合わせた供給の限界（リソース不足）**
- **計画⇔実行の現場の大きな乖離**
- **そもそも計画を取り込む仕組みのなさ**





供給に合わせたダイヤ作成とシフト（交番）組みの難しさ

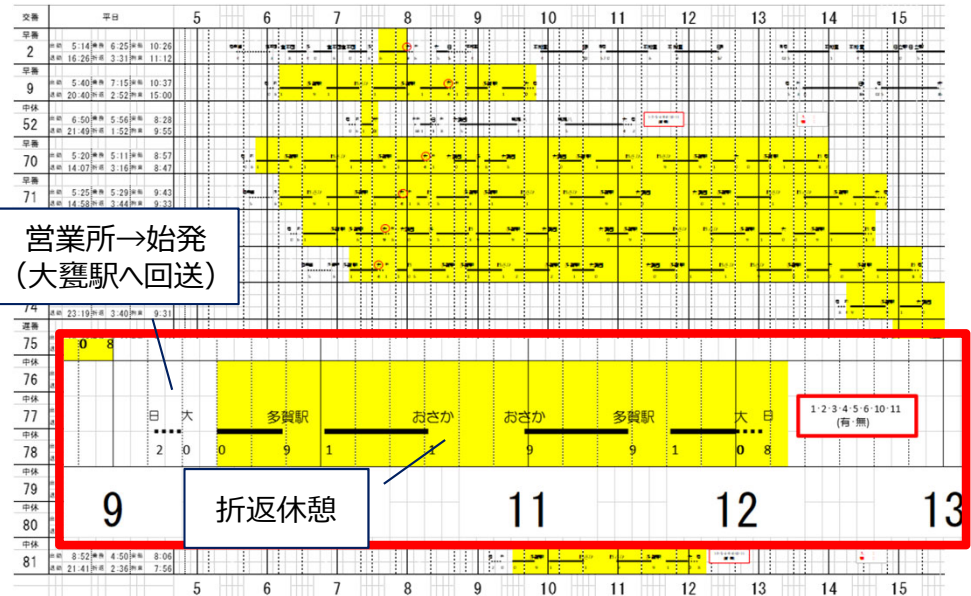
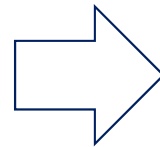


担当者の限られた時間制約の中で**複雑な問題の解**を見出す必要性


交番組みの難しさ

運行すべき便 (ダイヤ設計)


起点	▼ 終点	▼ 出発時間	▼ 到着時間
若松駅前	若松駅前	7:20	8:40
若松駅前	若松駅前	9:30	10:06
若松駅前	若松駅前	17:30	18:02
若松駅前	若松駅前	18:45	19:19
若松駅前	芦ノ牧車庫	19:40	20:25
若松駅前	永井野	7:50	8:43
永井野	若松駅前	9:05	9:58



条件



乗務員の人数



車両の台数、大きさ

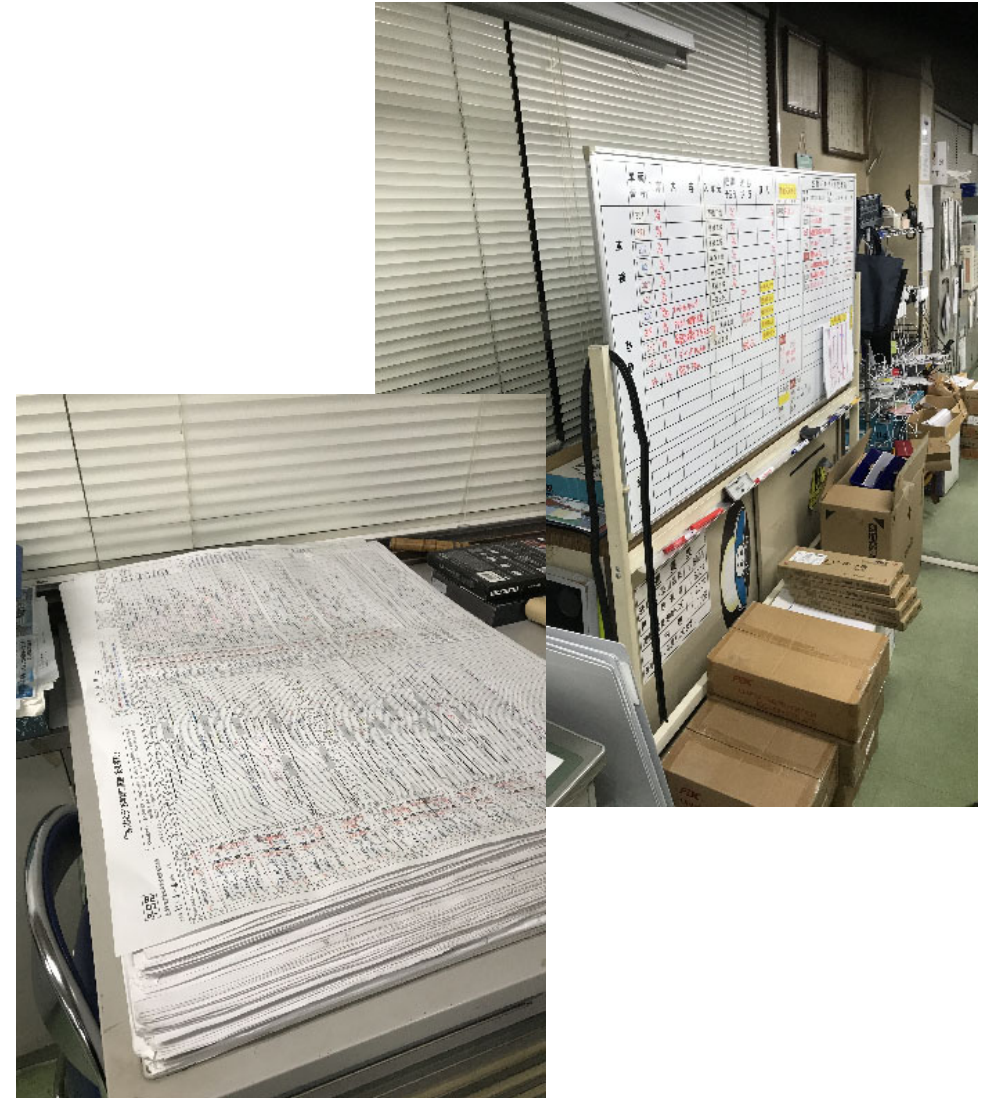
遅延、道路状況

労働基準法・・・

膨大な組合せ



サービスを支える運行現場



アプローチの実現に向けた構想（標準化の取組）

